



【施工ポイント】

20年の長期入居後、設備機器交換も求められるタイミングでの事例をご紹介します。

部屋数よりも広めの部屋が求められ、和室よりも洋室を好まれ、3点ユニットが敬遠されるなど、20年前と大きく変わった入居者ニーズと近年のトレンドを融合させ、2DKから1LDKへ間取り変更を実施しました。

DK(ダイニング・キッチン)の一部のスペースに洋室と和室の境界壁を延長するように洗面室を設置し、浴室・洗面・トイレの独立と洗濯機の室内置きを実現。壁を延長させた効果として、玄関扉を開けると丸見えの状態の問題も解消できました。また、見えない部分ですが、給水配管の老朽化に伴う漏水リスクの予防とし、全面の給排水更新も実施。

内装は建具や住宅設備はホワイトをベースとし、床材と所々に設けた棚板や洗面台等は無垢材を使用しております。主照明はライティングレール、キッチン照明はスポットライトにするなど、シンプルな中に木の温かみを感じるお部屋に仕上がりました。

PLAN

-専有面積:34.0m²

-工事期間:約1ヶ月

-工事費用:約360万円

-施工箇所:

その他(専有部)

リノベーション

設備更新

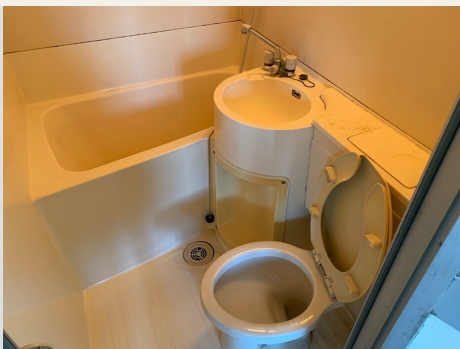
リノベーション前賃料: 53,000円前後



リノベーション後賃料: 68,000円前後



Before



After

